

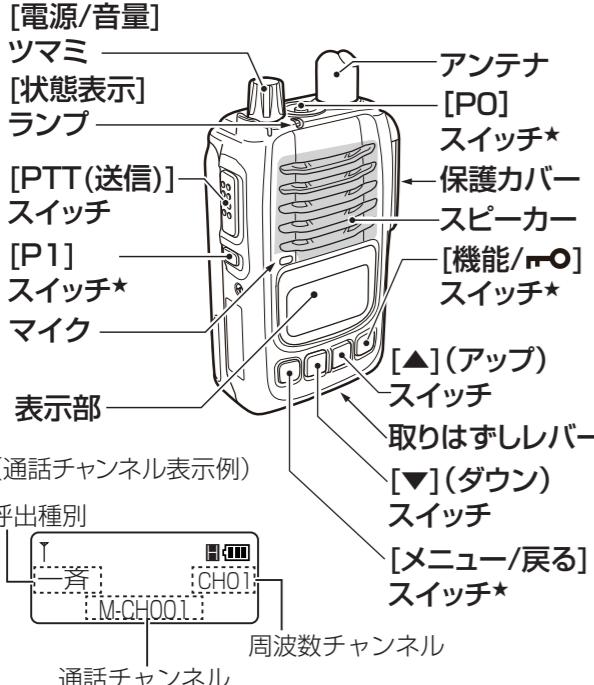


## 簡易取扱説明書

VHF/UHF 無線電話装置

**IC-DV60S シリーズ**  
**IC-DU60S シリーズ**

## 各部の名称と機能

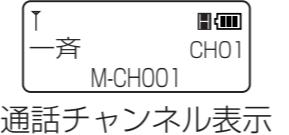


★印のスイッチに割り当てられている機能については、お買い上げの販売店にご確認ください。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
本書は、本製品の基本操作を説明しています。  
本書をお読みいただく前に、別紙の「ご注意と保守について」をよくお読みいただき、本製品を安全にご使用ください。

## 電源の入れかた

【電源/音量】ツマミを時計方向に回して電源を入れます。  
・「カチッ」と音がします。  
※電源を切るときは、  
【電源/音量】ツマミを反時計方向に「カチッ」と音がするまで回します。



通話チャンネル表示

【起動コメントについて】  
起動コメントが設定されているときは、電源投入直後に「IC-DV60S1」などの起動コメントが表示されます。

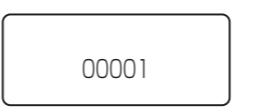


起動コメント例

【参考】  
起動コメントの設定は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## 自局番号表示について

自局番号表示機能が設定されているときは、「IC-DV60S1」などの起動コメントが表示されたあと、自局の個別番号が表示されます。



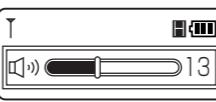
自局の個別番号  
(例：00001)

## 電源を入れて、パスワード?と表示されたときは

起動パスワード機能が設定されていると、電源を入れたときに「パスワード?」を表示します。  
この場合、本製品を操作するには、あらかじめ設定されたパスワードの入力が必要です。  
あらかじめ設定された順番どおりに、無線機本体のスイッチを押すと、パスワードが解除されます。  
パスワードを間違えると、「ブツ」とビープ音が鳴ります。  
パスワード入力ミスにより、再入力できる回数はあらかじめ決定されています。再入力可能回数を超えると、「端末ロック」が表示され、電源を切る以外の操作はできなくなります。  
※「端末ロック」の表示を解除するには、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## 音量調整のしかた

【電源/音量】ツマミを回します。  
(調整範囲：0～32)



音量表示  
(表示例：13)

## 【音量を確認するには】

アナログ通信で使用する通話チャンネルを選択し、モニター機能が設定されたスイッチを押します。

- 【状態表示】ランプが緑色に点灯し、「ザーッ」という音が出ますので、この音を聞いて調整できます。

※設定は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

※デジタル通信で使用する通話チャンネルを選択し、モニター機能を設定したスイッチを押しても、音量は確認できません。

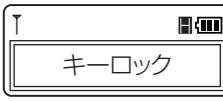
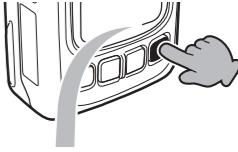
受信中に、相手の音声が聞きやすい音量に調整してください。

## ご参考

音量の最小値を制限できます。(例：10)  
最小値を制限する場合は、お買い上げの販売店で設定が必要です。

## 誤操作を防ぐには(キーロック機能)

「ピピッ」と鳴るまで、  
【機能/mo】スイッチを長く押します。



【キーロックを解除するには】  
もう一度、【機能/mo】スイッチを長く押します。

## 【キーロック中にできる操作】

- キーロック機能の解除
  - 送信/受信
  - モニター機能の「ON」/「OFF」
  - 緊急呼び出し
  - 電源の「入」「切」と音量調整★
- ★キーロック中の音量操作を有効にするには、設定が必要です。  
詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

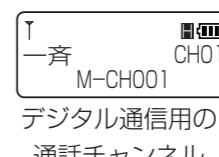
## 通話チャンネルを切り替えるには

【▼】(ダウ)/【▲】(アッ)  
プ)スイッチを押して、  
相手と同じ通話チャン  
ネル(例：M-CH003)  
に合わせます。

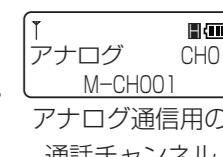


通話チャンネルの選択

※デジタル通信で使用する通話チャンネル、アナログ通信で使用する通話チャンネルの順番で、通話チャンネルが切り替わります。



デジタル通信用の  
通話チャンネル



アナログ通信用の  
通話チャンネル

## デジタル通信で呼び出しをする(送信する)

デジタル通信の呼び出しには、次の4種類の方  
法があります。

※ 通話チャンネルごとに、呼び出しの種類、ユー  
ーザーコード、周波数チャンネルがあらかじめ  
設定されています。

◎一斉：周波数チャンネルとユーザーコードが同  
じ、すべてのグループを一斉に呼び出す



通話チャンネル表示例



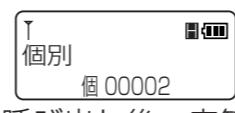
送信中の表示例

[PTT] (送信)スイ  
ッチを押しながら、マ  
イクに向かって通話  
相手に呼びかけま  
す。



### 【相手局から応答がないときは】

通話チャンネル表示に切り  
替わってから、再度[PTT]  
(送信)スイッチを押すと、  
繰り返し呼び出しきできます。



呼び出し後、応答  
を待っている状態

### 【相手局が通信圏内かどうかを確認するには】

個別呼び出しの相手局番号を選択した状態で、  
[PTT] (送信)スイッチを短く押します。

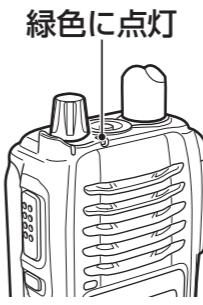
- 相手局が通信圏内にいる場合は、[状態表示]  
ランプが赤色に1回点滅したあと、「ピッ」と鳴  
り、[状態表示]ランプが緑色に1回点滅します。  
通信圏外など、相手に電波が届かない場合は、  
終話して、操作前の表示に戻ります。

※通信圏内確認には、通信する双方の無線機に  
設定が必要です。

設定は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## デジタル通信で呼び出しを受ける (受信する)

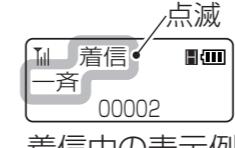
信号を受信すると、[状態表示]  
ランプが緑色に点灯します。



### 【応答するときは】

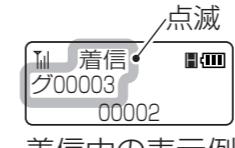
[状態表示]ランプが消灯し、待ち受け状態に  
なってから、[PTT] (送信)スイッチを押しま  
す。

◎一斉呼び出しを受けると、  
右図の表示になります。



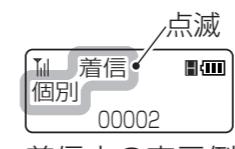
着信中の表示例

◎グループ呼び出しを受ける  
と、右図の表示になります。



着信中の表示例

◎個別呼び出しを受ける  
と、右図の表示になります。



着信中の表示例

◎ユーザーコードによる呼び  
出しを受けると、右図の表  
示になります。



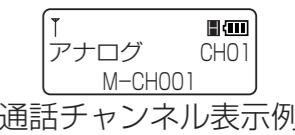
着信中の表示例

## アナログ通信で呼び出しをする (送信する)

[PTT] (送信)スイ  
ッチを押しながら、マ  
イクに向かって通話  
相手に呼びかけま  
す。



※送信中、表示され  
る画面は変わりませ  
ん。

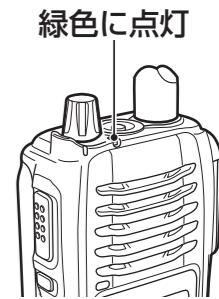


通話チャンネル表示例

## アナログ通信で呼び出しを受ける (受信する)

信号を受信すると、[状態表示]  
ランプが緑色に点灯します。

※呼び出しを受けても、表示  
される画面は変わりませ  
ん。



### 【応答するときは】

[状態表示]ランプが消灯し、待ち受け状態に  
なってから、[PTT] (送信)スイッチを押しま  
す。